

求めて  
美しさを

2014年度  
第7回

# あおもり産木造住宅 コンテスト 作品集

帰りたくなる  
樹の家

時間を  
楽しむ家

あおもり産木造住宅コンテスト  
実行委員会

# 美しさを求めて



一步飛び出た木の箱と  
木のフェンスがとても印象的な外観  
大きく見えますが、室内は40坪ほど  
キッチンを中心広がる1階は  
家事をしながら 部屋全体に目が行き届き  
さらに外の芝生の上を 気持ちよさそうに歩く  
子ども達の姿も見えるので  
とても安心できます  
また2階でも遊ぶ子ども達の気配がわかるよう  
子ども部屋と吹抜けとがつながる壁に  
小窓を設けています

夏の暑い日を 快適に過ごすために  
芝生の上を通る涼しい風を  
家の中に取り込めるよう  
風の流れ 窓の大きさ 窓の位置を考えました  
また落葉樹を植えたことにより  
夏は緑々しく茂って影を作り  
秋は赤く色づき葉が落ちて  
冬は暖かな日差しを部屋の奥まで取り込むので  
四季を感じることができます

土台はヒバ 柱はスギ 梁はアカマツ  
全て青森県産材  
室内は青森県で水揚げされた  
ホタテの貝殻を利用した しつくり仕上げ  
きれいかつ丈夫さを損なわない  
すつきりとした空間  
雑誌に出てくるような  
美しいラインを目指しました



リビングの上部は吹き抜けの大開口



大きな窓から明るい陽光が射し込むLDK



染を現わしにして開放感をもたせた子供ルーム

### 講評

この作品は、広い  
空間をすっきりと、また、壁はホタテ貝殻を利

用した漆喰仕上げとする  
など、安心・安全な県産材

が北欧風のデザインに仕上  
げた、生活の快適さがうか  
がえる作品です。

大胆に使用した外壁や  
フェンスの木材を、塗壁と  
のコントラストが強調し、  
外観からも木づかいを感じ  
ることができます。内観  
は、特徴的な小屋組の現し  
や、余計なものを見せない  
工夫で、空間を広く、バラ

住宅に合わせた材料を使  
用する工夫が見られます。  
県産材を無理なく使用  
した、現代生活にマッチす  
るデザインとスタンダード性が評価され、最優秀賞  
に選ばれました。

(川島委員長)



■建築場所／青森市

■県産材使用量／23.7m<sup>3</sup>

■県産材使用率／76.2%

■設計・施工者(応募者)／企業組合県木住

住所／青森市松原1丁目16-25青森県森林組合会館2・3階

TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777

■木材調達先／青森県森林組合連合会

TEL.017-723-2657

# 時間を楽しむ家



きっかけは、友人の家が木の家だったこと――  
趣味は山歩きやワインタースポーツ、サーフィン  
とアウトドアを楽しむお施主様。  
「いつか自分も友人宅のような木の家に住みたい」  
と思うようになったのだそうです。  
土台はヒバ、柱はスギ、梁はアカマツと構造材は  
全て青森県産材。

室内の床はスギの厚板を使用したので、さらさら  
としていて柔らかいのが特徴。

足触りがよく、夏は汗を吸い取り、冬は暖房の  
暖かみを吸い取るので、一年中裸足で過ごすこ  
とができます。

暖房は、薪ストーブ1台で家全体を暖められる  
よう、家の中心に。ファンを使い各部屋へ暖かみを  
届けます。

玄関脇のウッドデッキは、アウトドアグッズのお  
手入れ場所。夏はきつい西日対策にとすだれをか  
けて日除けがで、室内への暑さ対策にも。冬は薪  
の待機場所になるなど一年中活用しています。

31坪とコンパクトですが、狭さを感じさせない  
ので、ゆったりと過ごすことができます。

薪ストーブの生活になつてから、テレビを見る  
時間が減り、薪の燃える音を聞きながら、読書を  
する時間が増えたそうです。



圧倒的な存在感を感じさせるスキの丸太を使用した大黒柱



家の暖房はこの薪ストーブ  
1台でOK



室内にいながらアウトドア気分が楽しめるハンモック

### 講評

この作品は、木づかいへのこだわりをコンパクトにまとめた、落ち着きのある作品です。

外壁やウッドデッキに使用したプラン仕上げの焼杉は、住宅全体の雰囲気にも、周囲の景観にもなじんでいます。内観は、大胆に使用した丸太柱が印象的で、スキ無垢材の床には厚板を使用したこと

(川島委員長)

らかい肌触りと床暖房の  
ようなぬくもりがありま  
す。また、家の真ん中に設  
置した薪ストーブは、窓  
裏のような役割を果たし、  
一台で家全体が暖かく、環  
境に貢献しています。

施主の暮らし、青森の暮  
らしに寄り添ったあたた  
かい空間が評価され、優秀  
賞に選ばれました。



■建築場所／青森市  
■県産材使用量／23.2m<sup>3</sup>  
■県産材使用率／90.2%

■設計・施工者(応募者)／企業組合県木住  
住所／青森市松原1丁目16-25青森県森林組合会館2・3階  
TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777  
■木材調達先／青森県森林組合連合会  
TEL.017-723-2657

# 帰りたくなる樹の家

こちらの住宅は、お客様と設計段階はもちろん、施工中、建具金物に至るまで話し合いを重ね、一緒に作り上げた家です。

外観の色調はモノトーンで、馬淵川向きに大屋根の落ち着いた雰囲気になりました。

1階外壁は板張りです。縦桟を打たないので板張りでもモダンに感じます。八戸市内での板張りは法律上難しいのですが、下地に燃えない建材を使いクリアしました。2階外壁はモルタル下地ジョリパット仕上げです。目地がないのですっきりとした印象です。

玄関にはウッドデッキに上がってから入ります。玄関から土間スペースに入ると、薪ストーブが見える吹抜けのリビングでは、檜の大黒柱と杉の通大柱が大迫力で迎えてくれます。

実は、台所のさらに西側には、洗面所からつながる物干しスペースがあり、仕事を持つ奥様には無くてはならない場所です。洗面台、トイレ手洗いカウンター、靴箱も杉材やヒバ材での手作りです。他にTV台、テーブルも作りました。

仕上げ材は全て自然素材を使用しました。内壁は県内初仕様のヨーロッパ漆喰左官仕上げ。合板類は極力使用せず、桧の床板の下地にさえ無垢の杉板を張りました。

住宅はお施主様の理解の上に建てられるものです。大工の手刻みの技術を後世に残すという思いを理解し、たくさんのお客様のアイデアを出してくださったお客様に感謝しています。



現わしにした梁が交差する開放感あふれる吹き抜け



トップライトからの採光充分な2階ホール



どっしりと立つ樋の大黒柱

講評

この作品は、県産材をふんだんに使用し、トータルで一体感のある木づかいが感じられる作品です。

外観は、スギ板張りと塗壁を使い分けた外壁が周囲に溶け込む、平屋風二階建ての落ち着いた印象です。工場で加工された建材（プレカット）使用が増え

る中、この作品は、すべて大工の手刻みで組んだ小屋組の現しが特徴的で、木材の使用方法に独特のセンスを感じられます。

木造住宅で地産地消に

取り組む大工の誇りや熱意、実直な木づかいが評価され、優秀賞に選ばれました。

（川島委員長）



■建築場所／八戸市

■県産材使用量／40.92m<sup>3</sup>

■県産材使用率／96.1%

■設計・施工者(応募者)／大工舎

住所／三戸郡階上町大字道字泉田窪21-2

TEL.0178-87-3547 FAX.0178-87-3547

■木材調達先／川口製材所

TEL.0194-65-4981

# 安心できる木の家

津軽・岩木山へと続く、アップルロード沿いかつ少し入ったリンゴ畠の中にこの家があります。敷地が440坪と広いことから、屋根は素直に雪が落ちる切妻と片流れにし、冬も安心して過ごせるように配慮しました。

住宅の中に入ると、爽やかな木の香りが、家族みんなを出迎えてくれます。

玄関からリビングの戸を開けると、床・腰板・天井に張ったスギの木が、人をやわらかく包み込み、壁に塗ったホタテ貝殻入りの自然素材漆喰が空気の質の良さを感じさせてくれます。アレルギーを持つ息子さんが安心して集えるリビング・ダイニングになっています。

また、上を見ると一尺五寸(450mm)の陸大梁と吹上天井に架けた登り梁が木の頑丈さと美しさの両方を私たちに感じさせ、安心感を与えてくれます。

リビング中央には、施主の希望である薪ストーブを配し、やわらかな暖かみが家中に行きわたるように工夫された通気ガラリに目がいきます。リンゴの剪定枝を存分に利用できる施主ならではの夢の実現となりました。

毎年秋には、和室から眺める真っ赤なリンゴの収穫、そして坪庭・もみじの紅葉が季節の贈り物となり、家と周りの環境にホッと感謝するひとときがやってきます。

(関連58ページ)



家族の触れ合いの場ともなっている階段ホールの多目的スペース



床に張られたスギのあたたかな色彩で室内が明るく映える  
リビング



リビングに建つ大きな特製のスギの障子戸

一般投票の結果、ストーブと調和した木の  
評 広々として開放感 空間が大変好評で、住んで  
があり、ふんだんに使われ みたいという声が最も多  
た木にぬくもりを感じる、く、特別賞に選ばれまし  
木の香りにかこまれそ、木自が美しい等の意見が  
多くあり、暖炉のような薪  
た。

(川島委員長)



■建築場所／弘前市  
■県産材使用量／19.55m<sup>3</sup>  
■県産材使用率／56.1%

■設計・施工者(応募者)／(有)キーポイントホーム  
住所／弘前市泉野3丁目11-11  
TEL.0172-88-7705 FAX.0172-88-7706  
■木材調達先／(株)石郷岡  
TEL.0172-35-2100

**作品**  
**薪ストーブのある家**



■建築場所／十和田市  
■県産材使用量／10.72m<sup>3</sup>  
■県産材使用率／81.5%  
■施工者（応募者）／有限会社岩木建設  
住所／十和田市大字洞内字井戸頭175-1  
TEL.0176-27-2906 FAX.0176-27-3259  
■設計者／設計工房プランズ  
住所／上北郡七戸町字七戸271-4  
TEL.0176-62-4013

平屋の山荘風にし、東面にある軒は夏の雨と日よけに、冬は雪と寒さの対策になり青森の気候風土に最適です。東側の軒を伸ばし落雪に配慮し、玄関前の除雪の手間を省くように造られています。

南面の玄関脇はスギの幕板を使い、大屋根の方杖とバランスを保つています。

玄関を開けると、土間には五所川原の津軽金山焼きをアクセントにちりばめ、土間には家の全体を暖める薪ストーブがあり、薪をくべるがとても楽です。

トイレは壁と天井に青森ヒバを使い、カウンターにはカワの自然の曲がりを活かしています。

（詳細20ページ）

**作品**  
**ヒバの温もりある家**



■建築場所／むつ市  
■県産材使用量／32.00m<sup>3</sup>  
■県産材使用率／91.4%  
■施工者（応募者）／有限会社岩木建設  
住所／十和田市大字洞内字井戸頭175-1  
TEL.0176-27-2906 FAX.0176-27-3259  
■設計者／設計工房プランズ  
住所／上北郡七戸町字七戸271-4  
TEL.0176-62-4013

青森ヒバを玄関とリビングの天井に、主寝室の壁と天井にふんだんに使っています。「ヒバの香りを楽しみたい」とのお施主様の奥様の要望でした。

柱はスギ、ヒノキ、エンジュなどを使い、木肌の色合いのコントラストが目を楽しませてくれます。道具はスギを使い、やさしい色合いと肌触りに癒されます。壁にはアクセントに十和田石を貼っています。

（詳細16ページ）

柱はスギの8寸角の柱で支えています。玄関脇が1階から2階の小屋桁まで力強く太い梁と組まれ、吹き抜けにはキヤットウオーケがあり、スギの縦格子が手摺りと階段脇、そしてキッキンの目隠しとしても付けられ、上品に仕上げています。

玄関フロアのスギの扉を開けると、リビングにはスギの8寸角の柱で支えています。軒天は青森ヒバ、桁はスギの8寸角を堅いクリの柱で支えています。

**作品**  
**かわいい家**



■建築場所／七戸町  
■県産材使用量／15.91m<sup>3</sup>  
■県産材使用率／83.7%  
■施工者（応募者）／有限会社岩木建設  
住所／十和田市大字洞内字井戸頭175-1  
TEL.0176-27-2906 FAX.0176-27-3259  
■設計者／設計工房プランズ  
住所／上北郡七戸町字七戸271-4  
TEL.0176-62-4013

南面にある下屋は、夏の雨と冬は雪と寒さの対策になりました。玄関を開けると、土間には五所川原の津軽金山焼きをアクセントにちりばめ、土間には家の全体を暖める薪ストーブがあり、薪をくべるのがとても楽です。

リビングにはスギの8寸角の柱が1階から2階の小屋桁まで力強く太い梁と組まれ、吹き抜けにはキヤットウオーケがあり、スギの縦格子が手摺りと階段脇にあります。

（詳細16ページ）

柱はスギで作り、やさしい色合いと肌触りに癒されます。壁にはアクリート（塗り壁）で、スギの縦格子を目隠しにして、プライベート保護を図っています。

軒天は青森ヒバ、桁はスギの8寸角を堅いクリの柱で支えており、車を降りてすぐお勝手に行くことができます。

玄関外のスロープや玄関土間に五所川原の津軽金山焼きをアクセントにちりばめ、上がり框はクセントに十和田石を貼っています。

玄関を開けると、リビングにはスギの8寸角の柱が1階から2階の小屋桁まで力強く太い梁と組まれ、吹き抜けにはキヤットウオーケがあり、スギの縦格子が手摺りと階段脇にあり、凛とした品格がある美しさには見とれてしまします。

**作品**  
**住むほどに癒される家**



■建築場所／十和田市  
■県産材使用量／19.85m<sup>3</sup>  
■県産材使用率／82.7%  
■施工者（応募者）／有限会社岩木建設  
住所／十和田市大字洞内字井戸頭175-1  
TEL.0176-27-2906 FAX.0176-27-3259  
■設計者／設計工房プランズ  
住所／上北郡七戸町字七戸271-4  
TEL.0176-62-4013

柱はスギ、ヒノキで、床は厚さ30ミリ、幅150ミリ、長さ3メートル65センチのスギを使い、和室の建具はスギで作り、やさしい色合いと肌触りに癒されます。

壁は、塗り壁とスギの羽目板で、アクセントに十和田石を貼っており、自然材料にこだわりました。洗面所とトイレの青森ヒバの香りがよく、癒されます。

この家は健康を第一に考え造られました。

外壁は耐久性の良いデラクリート（塗り壁）で、スギの縦格子を目隠しにして、プライベート保護を図っています。

## 作品朝陽のあたる 日米の家



■建築場所／六戸町  
■県産材使用量／15.91m<sup>3</sup>  
■県産材使用率／79.5%  
■施工者(応募者)／有限会社岩木建設  
住所／十和田市大字洞内字井戸頭175-1  
TEL.0176-27-2906 FAX.0176-27-3259  
■設計者／設計工房プランズ  
住所／上北郡七戸町字七戸271-4  
TEL.0176-62-4013

奥様は、下屋はほしいけど部屋が暗くなるのが心配ということなので、リビングと和室前の下屋にはトップライトを付けて採光できるよう配慮しています。  
玄関を開けると、上がり框の木目と色が上品です。玄関フロアから長い廊下があり、リビングなどの床は厚さ30ミリ、幅150ミリ、長さ3メートル65センチの無垢のスギ板で、とても心地よいです。  
青森ヒバをトイレの壁とカウンターに使い、ヒバの香りが心地よく、癒しになります。

旦那様はアメリカ人なのでホームパーティが普通にあり、庭や家は人を招き入れるように工夫されています。

奥様は、下屋はほしいけど部屋が暗くなるのが心配ということなので、リビングと和室前の下屋にはトップライトを付けて採光できるよう配慮しています。  
玄関を開けると、上がり框の木目と色が上品です。玄関フロアから長い廊下があり、リビングなどの床は厚さ30ミリ、幅150ミリ、長さ3メートル65センチの無垢のスギ板で、とても心地よいです。

奥様は、下屋はほしいけど部屋が暗くなるのが心配ということなので、リビングと和室前の下屋にはトップライトを付けて採光できるよう配慮しています。  
玄関を開けると、上がり框の木目と色が上品です。玄関フロアから長い廊下があり、リビングなどの床は厚さ30ミリ、幅150ミリ、長さ3メートル65センチの無垢のスギ板で、とても心地よいです。

## 作品奥行きを愉しむ家



■建築場所／八戸市  
■県産材使用量／24.4m<sup>3</sup>  
■県産材使用率／98.7%  
■施工者(応募者)／株式会社大山建工  
住所／三戸郡五戸町大字切谷内字淋代14-1  
TEL.0178-21-3055 FAX.0178-21-3033  
■設計者／株式会社大山建工一級建築士事務所  
住所／八戸市大字河原木字千刈田7-1  
TEL.0178-21-3055

八戸中心街の裏手に位置する、昔ながらの狭い間口に軒が連なるような敷地が並ぶ場所に建つ、夫婦と子供2人からなる住まい、将來は両親も同居する予定の家である。

長方形の土地の狭い方が南面の道路に接し、狭い道路ではあるが頻繁に人と車が往来する場所である。それにご主人の仕事柄、来客が多いのも特徴となる。

こういった条件であるのでリビングは2階に設けて南面させ、個室をその奥に配し往来の人目を気にすることなくプライベートな空間を確保。1階には来客に対応する空間スペースを設け、内と外の中間的な空間、土足のまま対応出来るスペースを確保した。

暖房は床下コンクリートに蓄熱するスラブヒーターをメインとし、屋根には太陽光パネルを設置し、断熱性能と併せ省エネルギーに貢献する。

## 作品MOTTAINA I



■建築場所／弘前市  
■県産材使用量／20.8m<sup>3</sup>  
■県産材使用率／84.8%  
■設計・施工者(応募者)／企業組合県木住  
住所／青森市松原1丁目16-25  
青森県森林組合会館2F・3F  
TEL.017-732-5333

余分な空気はファンで拡散させ、階段を通して下ろし、1階の隅々まで行き渡るようにしました。

リビング空間の真ん中に立つ24センチ角の大黒柱は、浪岡でご主人が伐り倒したスギの木で、2階を通り屋根まで伸びてこの家を支えます。

(詳細82ページ)

隠れてしまう空間や余計な空間はもったいない……。玄関ホール、廊下、建具、壁、天井に至るまで極力排除。壁や天井をなくすと空間が広くなる。部屋の隅々まで届く自然光と風通し、梁上収納はここから生まれました。

玄関を開けるとすぐ生活空間という驚きの間取りで、訪問者をビックリさせます。

玄関に薪ストーブを置き、その向こうには室内を見渡せるキッチン。まるでアットホームなお店屋さんのような雰囲気の中、子ども達が元気に家のなかを走り回ります。

ストーブの上部には洗濯物を干し、2階へ上がる暖かな空気を活用。余分な空気はファンで拡散させ、階段を通して下ろし、1階の隅々まで行き渡るようにしました。



## あおもり産木造住宅コンテスト 実行委員会

青森県木材利用推進協議会、(社)青森県建築士会、青森県森林組合連合会  
(社)青森県建築士事務所協会、青森県木材協同組合、青森県森林整備事業協同組合  
(一社)青森県林業会議、青森県建築住宅課、青森県林政課(順不同)

# 外観、内観の“木づかい”が評価 最優秀賞 県庁で表彰式開く

第7回あおもり産木造住宅コンテストの表彰式が1月28日（2015年）、県庁で開かれた。応募作品『美しさを求めて』で県知事賞に輝いた企業組合県木住（青森市松原1丁目）の佐



（前列左から）表彰状を手に山崎氏、佐藤代表、平戸氏（奥様）、阿保社長



山に関連する業種の活性化により森林整備の促進に期待を寄せる三村知事

藤時彦代表に対し、三村申吾知事が表彰状を贈呈した。また、最優秀賞の県木住と優秀賞の大工舎（八戸市、平戸憲行氏）および企業組合県木住、特別賞の有キーポイントホーム（弘前市、阿保勝之社長）には、コンテストを主催した県や建築士会などで構成する実行委員会の駒井修一会長が表彰状を手渡した。

コンテストの対象となつた住宅は、青森認証推進協議会が認証する認証県産材を0・1m<sup>3</sup>（木材使用量のおよそ50%に相当する量）以上使用した新築の1戸建てで、募集に対し11作品の応募があった。その中で県木住の『美しさを求めて』は、審査員による書類審査と、2014年11月に青森産業会館（青森市）で開かれた「ぜんぶあおもり」による書類審査と、201



三村知事から県知事賞の表彰状を受け取る佐藤代表（中央）

な水が農業を守ることになりま

り大農林水産祭」での一般投票による公開審査、および12月の現地審査と最終審査でともに高い評価を得、最優秀賞に輝いた。員長は、「木を大胆に使用した外壁や、梁を現しにした小屋組など、外観にも内観にも“木づかい”が感じられたことが評価された」と選考結果を述べた。

三村知事はあいさつで、「青森県の山に豊富に育つている伐期を迎えた木々を活用することにより、林業や製材、住宅建築など、山に関連する生業（なまわい）」が活性化されるとともに、地域の森林整備を促進させ、ひいては豊かな水が農業を守ることになります。

一方、優秀賞を獲得した県木住の山崎晃氏は、「県産材を使つた家づくりに参加する工務店がもつと増えるよう他社にアピールできれば」、また大工舎の平戸氏は、「お施主様の協力があつてこそ受賞できました。これを励みに、より多くの方々に木の魅力を伝えていきたい」と意欲を示した。特別賞を受賞したキーポイントホームの阿保社長は、「県が進めている『短命県返上』に、住まいも加えていただき、保温力の良いスギを使うなど暖かくて健康に良い家づくりを普及させる施策を打ち出してほしい」と要望した。

す。これからもお施主様たちの理解を得ながら、県産材を使つた家づくりを通して、森林も経済も“良い環境”が次代へ続いていくことを願います」と述べた。

最優秀賞の表彰状を手に県木住の佐藤代表は、「これまでスギをメインに使つた家づくりをしてきましたが、今回のお施主様は設計士で、お施主様の要望によりスギ以外の木を多く使う体験をすることができました。この体験を生かし、いろんな県産材を組み合わせた住宅建築に取り組んでいきたい」と抱負を語った。

一方、優秀賞を獲得した県木住の山崎晃氏は、「県産材を使つた家づくりに参加する工務店がもつと増えるよう他社にアピールできれば」、また大工舎の平戸氏は、「お施主様の協力があつてこそ受賞できました。これを励みに、より多くの方々に木の魅力を伝えていきたい」と意欲を示した。特別賞を受賞したキーポイントホームの阿保社長は、「県が進めている『短命県返上』に、住まいも加えていただき、保温力の良いスギを使うなど暖かくて健康に良い家づくりを普及させる施策を打ち出してほしい」と要望した。

# あおもり産木造住宅コンテスト 実施にあたって

あおもり産木造住宅コンテスト実行委員会 会長  
青森県木材利用推進協議会 会長

駒井 修一

あおもり産木造住宅コンテストは、県産材の地産地消の推進を図るため、県民の皆様に、青森県産材を使用した住宅の特徴や良さ、それを造りあげる大工職人の高い技術を広く知つていただきために平成20年から開催しており、今回で7回目となります。

県が行いました県政モニターアンケート調査によりますと、住宅を新築・増改築する際には、9割近くの方が、「県産材を使用したい」と回答しています。また、県産材を使った木造住宅について、ほとんどの方が「健康に良さそう」、「住みやすそう」、「ぬくもりを感じる」などの良いイメージを持っており、素晴らしい評価を得ています。

一方、外国からも木材がたくさん入っていることもあり、9

あおもり産木造住宅コンテストは、県産材住宅に住んでいるわけではないのが現状です。

今回受賞された皆様の作品は、木に対する思い入れも素晴らしい、お施主様の「県産材住宅」のイメージにもぴったりでした。県産材の良さを再認識して頂きながら、当コンテストを通し、県産材住宅が広く普及していくことを期待しています。

今回は県内各地から11作品の応募がありました。応募してくれた住宅の建築主や、設計事務所、工務店の方々をはじめ、イベントで一般投票に参加してくださった皆様、コンテスト実施に御指導・御協力いただいた関係者の方々、なにより、施主の皆様に対し、深甚なる敬意と謝意を表す次第です。

## 審査全般について

あおもり産木造住宅コンテスト  
社団法人青森県建築士会 会長 審査委員長

川島 芳正

審査委員会では、提出された書類や写真をもとに、間取りなどの設計及び内装・外観的印象などの「敷地全体を通じた住宅の周辺環境や景観への木づかい(配慮)」、「住宅内部の安全、健康、快適な生活への木づかい(配慮)」、「県産材を積極的に活かす工夫や技術」、「地域の気候風土、地球環境への配慮や貢献」、「あおもり産木造住宅としてのスタンダードモデル性」の5項目について書類審査をいたしました。

受賞作品に共通の優れる点は、県産材の長所・短所を考えた木の使い方が素晴らしい点、床に板材を多用しており床暖房のように暖かみのある点、天井・壁・床に漆喰や板など自然の素材を使用している点です。受賞作品をはじめ、今回応募いただいた11作品は、どの作品も素晴らしい住宅でした。

書類審査で上位となつた3作品については、現地に赴き、外観・内観を拝見しながら「設計趣旨と現地の状況」「外観の印象」、「内観の印象」の3項目について現地審査を行い、書類審査の内容と合わせて最終討論して、最優秀賞1作品、優秀賞2作品を決定いたしました。



**県産材のことなら県木協**  
**青森県木材協同組合**

青森市高田字川瀬104-1  
 TEL.017-739-8761 FAX.017-739-8749

会社名称	所在地	TEL	FAX
駒井木材(株)	〒030-0155 青森市大字大谷字山ノ内16-1	017-762-4004	017-729-1443
齋藤木材(株)	〒038-0002 青森市沖館3丁目10-1	017-781-1148	017-781-1268
福士木材(株)	〒030-0901 青森市港町3丁目11-21	017-741-6438	017-741-6439
青南商会	〒030-0134 青森市大字合子沢字山崎18-2	017-738-3662	017-738-3582
丸重木材工業(株)	〒038-0059 青森市大字油川字柳川1-7	017-788-3231	017-788-7203
東青地区 杉山木材(株)	〒030-0953 青森市大字駒込字賀津384-17	017-744-1141	017-765-5150
(株)盛興業社製材所	〒030-0852 青森市大字大野字前田63-2	017-739-6267	017-739-6257
青森木材高次加工(協)	〒038-1301 青森市浪岡大字大糸迦字沢田113-43	0172-62-0188	0172-62-0190
工藤秀製材所	〒030-1273 青森市大字左畠字大科4	017-754-3552	017-754-3552
小館木材(株)	〒038-0059 青森市大字油川字千刈127-20	017-788-8125	017-788-8127
(有)前田林業	〒030-1305 東郡外ヶ浜町字蟹田小国品吉95	0174-22-2350	0174-22-3313
西北五地区 (株)生松製材所	〒038-3503 北郡鶴田町大字鶴田字生松108-1	0173-22-4045	0173-22-2583
(株)馬場製材所	〒037-0304 北郡中泊町大字尾別字小谷134-1	0173-57-5233	0173-57-2751
(有)今泉製材所	〒037-0301 北郡中泊町大字今泉字神山51	0173-58-2493	0173-58-2030
長利木材(株)	〒037-0305 北郡中泊町大字中里字紅葉坂15-4	0173-57-2225	0173-57-3265
(有)浜田製材所	〒037-0403 五所川原市十三通行道103-108	0173-62-2145	0173-62-3870
笛山木材(株)	〒037-0405 五所川原市脇元赤川257-2	0173-62-2840	0173-62-2509
木村産業(有)	〒037-0404 五所川原市磯松唐皮31	0173-62-3425	0173-62-3571
中島製材所	〒037-0403 五所川原市十三通行道103-82	0173-62-2169	0173-62-2172
(有)藤田製材所	〒038-2806 つがる市木造越水長谷川54-5	0173-26-2051	0173-26-4380
アジモク	〒038-2761 西郡鰐ヶ沢町大字舞戸字東阿部野114-6	0173-72-3242	0173-72-5757
森製材所	〒038-2324 西郡深浦町大字深浦字吾妻沢1-13	0173-74-2625	0173-74-2625
(株)熊谷木材	〒038-2207 西郡深浦町大字黒崎字小浜184-1	0173-78-2434	0173-78-2435
梶浦製材・チップ工場	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-74	0173-52-3683	0173-52-2549
中弘南黒地区 日東産業(株)	〒038-1144 南郡田舎館村大字前田屋敷字村元110	0172-58-2855	0172-58-2854
下北地区 工藤林業(株)	〒039-5201 むつ市川内町家の辺100-53	0175-42-5227	0175-42-5077
(有)島木材工業	〒039-4601 下北郡大間町大字大間字蛇浦道11-7	0175-37-2071	0175-37-3926
(有)村口産業	〒039-4502 下北郡風間浦村易国間字大川目6-7	0175-35-2147	0175-35-2191
(有)長谷川製材所	〒039-4400 むつ市大畑町筒万坂24	0175-34-2527	0175-34-2542
(有)川崎造材	〒039-4400 むつ市大畑町湯坂下37-7	0175-34-2182	0175-34-5688
十和田上北地区 十和田燐寸軸木(株)	〒034-0051 十和田市大字伝法寺字平窪78-1	0176-28-2551	0176-28-2560
(株)奥村木材	〒034-0001 十和田市大字三本木字佐井幡172-6	0176-23-6128	0176-23-6129
(株)わかもと	〒034-0051 十和田市大字伝法寺字大窪92-5	0176-28-2244	0176-28-3568
(有)山内製材所	〒039-2129 上北郡おいらせ町中平下長根山1-824	0178-56-2746	0178-56-4622
(有)小菊製材所	〒039-2231 上北郡おいらせ町東下谷地48	0178-52-2043	0178-52-3526
青森木材防腐(株)	〒039-2805 上北郡七戸町字原久保95-37	0176-62-6464	0176-62-6465
加賀木材工業(株)	〒039-2701 上北郡七戸町字中野50	0176-68-2033	0176-68-4539
三八八戸地区 南部木材(株)	〒039-1161 八戸市大字河原本字海岸18-15	0178-21-2310	0178-21-2317
新北菱林産(株)	〒039-1161 八戸市大字河原本字青森谷地3	0178-29-2531	0178-29-2500
八戸チップ工業(株)	〒039-1108 八戸市大字上野字堀端21-1	0178-27-3074	0178-27-1433
(株)丸五	〒039-1519 三戸郡五戸町字天満後39-6	0178-62-2005	0178-62-2702
(有)エーリン	〒039-3124 上北郡野辺町字白岩37-25	0175-64-2332	0178-62-5151
マツハシ林産(株)	〒039-0201 三戸郡田子町大字田子字野々上34	0179-32-2367	0179-32-3419
(株)山口製材所	〒039-0612 三戸郡南部町剣吉字大坊6-20	0178-75-0065	0178-75-0019
山王林産(有)	〒039-0113 三戸郡三戸町大字目時字中野107	0179-22-2040	0179-22-2878
(有)工藤建材	〒039-0112 三戸郡三戸町大字梅内字桐萩237	0179-23-3402	0179-23-3423



# 青森県製材JAS認定工場

認定番号	認定工場名	所 在 地	TEL	FAX
<b>JLIRA</b>				
B-10-01	丸重木材工業(株)	〒038-0059 青森市油川字柳川1-7	017-788-3231	017-788-7203
B-10-02	齋藤木材(株)	〒038-0002 青森市沖館三丁目10-1	017-781-1148	017-781-1268
B-10-03	駒井木材(株)	〒030-0155 青森市大谷字山ノ内16-1	017-762-4004	017-729-1443
B-10-04	青森県森林組合連合会	〒036-0332 黒石市牡丹平字柏木山観音沢5	0172-52-5011	0172-52-2864
B-10-05	丸栄木材(株)	〒039-1103 八戸市長苗代字紺屋町18-1	0178-27-2688	0178-27-0588
B-10-06	(株)わかもと	〒034-0051 十和田市伝法寺字大窪92-5	0176-28-2244	0176-28-3568
B-10-07	上北森林組合	〒034-0301 十和田市奥瀬字生内268-1	0176-72-3111	0176-72-3114
B-10-09	(株)丸五	〒039-1519 三戸郡五戸町字天満後39-6	0178-62-2005	0178-62-2702
B-10-12	三八地方森林組合	〒039-1528 三戸郡五戸町浅水字陣場92-2	0178-67-2003	0178-61-8639
B-10-13	笹山木材(株)	〒037-0405 五所川原市脇元赤川257-2	0173-62-2840	0173-62-2509
B-10-14	木村産業(有)	〒037-0404 五所川原市磯松唐皮31	0173-62-3425	0173-62-3571
B-10-15	(有)なかにし	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-384	0173-53-3222	0173-52-2236
B-10-17	東通村森林組合	〒039-4222 下北郡東通村砂子又字沢内9-35	0175-48-2882	0175-48-2884
B-10-18	(有)島木材工業	〒039-4601 下北郡大間町大間字蛇浦道11-7	0175-37-2071	0175-37-3926

## 製材等JAS第三者検査機関あおもり

〈青森県連絡先〉青森県木材協同組合

〒030-0151 青森市高田字川瀬 104-1  
TEL.017-739-8761 FAX.017-739-8749

あおもり産木材地産地消ガイドブック

# 青森県産材で 工つな家づくりV

ふるさとの木を生かし 山を守る

---

2015年3月20日 初版第1刷発行

〈発 行 所〉

青森県木材利用推進協議会(青森県木材協同組合内)

〒030-0151 青森市高田字川瀬104-1 TEL.017-739-8761

◎  
〈編 集〉

木の家に暮らす会ネットワーク

三 上 昇

◎  
〈表紙デザイン〉

ウッドラック 石村 真弓・渡辺 悟

◎  
〈デザイン・印刷〉

有限会社 リピート

---

落丁・乱丁本はお取替えいたします。

あおもり産木材地産地消ガイドブック

# 青森県産材で 工コな家づくりV

ふるさとの木を生かし 山を守る



青森県木材利用推進協議会